

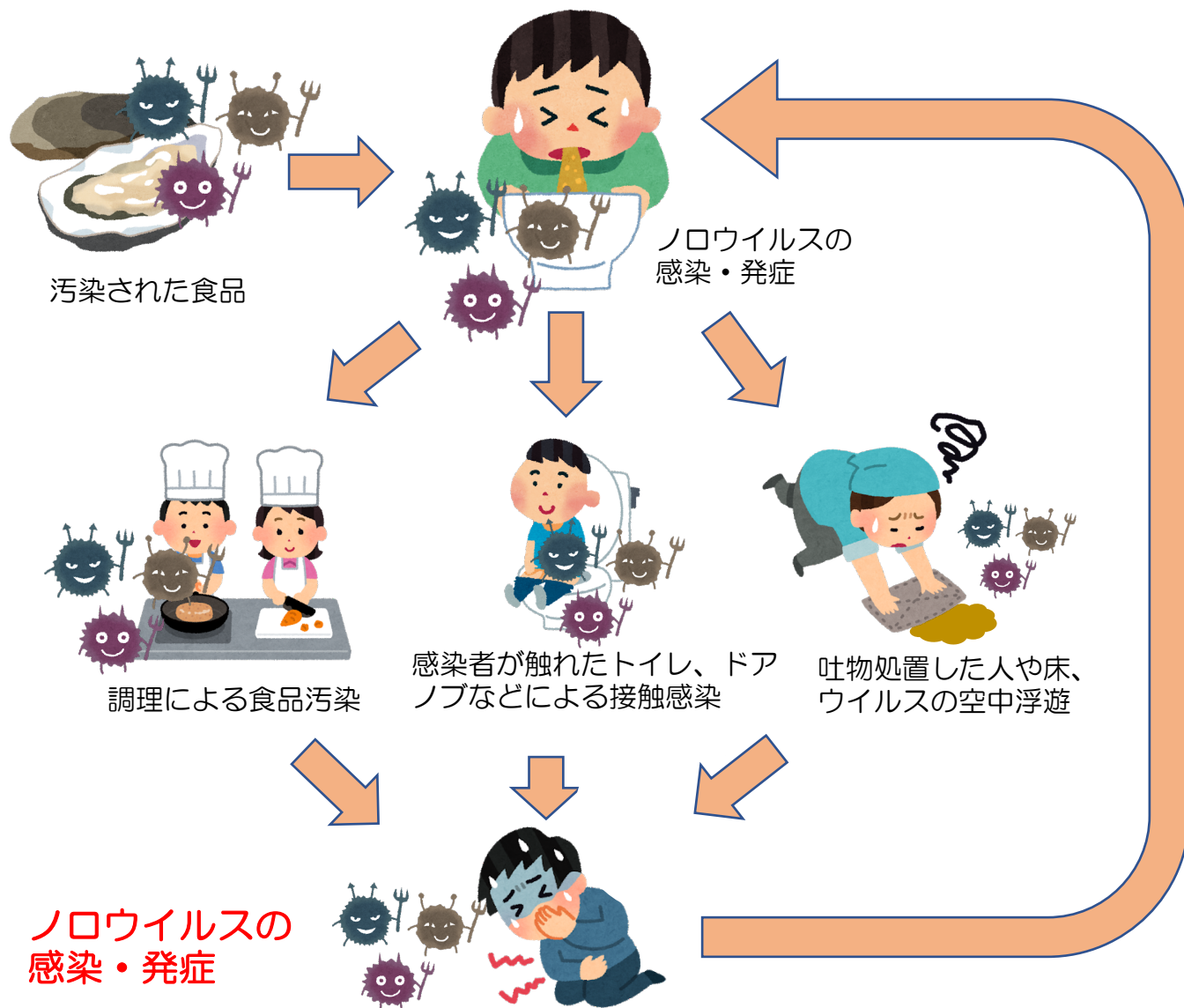
ノロウイルス感染症

正しく消毒しなければ
家庭内で蔓延

ノロウイルス感染症について

- ノロウイルスは手指や食品などを介して、**経口で感染**します。
- ヒトの腸管で増殖し、**嘔吐、下痢、腹痛**などを起こします。
- ノロウイルスによる感染性胃腸炎にかかった人の吐物の中にはウイルスが約1万～10万個/ g、糞便の中には約10億個/ gが含まれていると言われています。
- **少量（数10個～100個程度の摂取）で感染し、感染性胃腸炎を引き起こす**といわれているため他人へ非常に感染力が強く、学校や家庭内、保育園などで集団発生することがあります。
- またウイルスの型が多いため、繰り返し感染・発症してしまいます。

ノロウイルス感染経路



ノロウイルスの症状

- 感染後 **24-48時間の潜伏期間** で発症。
- 主な症状は **吐き気、嘔吐、下痢、腹痛** であり、発熱は軽度です。
- 通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症ありません。
- 症状が消失した後も **3～7日間ほど患者の便中に排出** されるため、二次感染に注意が必要です。

ノロウイルス治療

- 治療のための抗ウイルス剤はありません。
ノロウイルスによる感染性胃腸炎にかかった
ときの治療は対症療法（吐き気止め、痛み止
め、整腸剤の投与）が中心となります。
- 脱水症状のひどい場合に輸液を行うなどの
対症治療になります。
- 当院では漢方薬治療を行うこともあります。

ノロウイルス感染予防

・有効な治療法がないため徹底した感染予防が重要となります。



石けんを使い、しっかりと手洗い。
とにかく手洗い。
吐物処置した直後の手で顔を触らない！



まな板や包丁などを
85度以上で1分以上
煮沸する。
食品もしっかりと加熱する。



次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤などで消毒。
アルコール消毒の場合は二度拭きするようにしましょう。

吐物のついたタオルや布団の消毒の仕方

- 汚れた衣類やベッドリネンは、家庭用の塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウムを含む）を希釈したものに浸して消毒した後、洗濯します。
- 希釈液は、塩素濃度が5％程度の漂白剤であれば水で250倍に、1％程度であれば50倍に薄めて作りましょう。
- ハイター（花王）では生産時の濃度が6％に調整されています。

【表】消毒液の希釈方法

消毒対象	必要な濃度 (注1)	原液の濃度	希釈倍率	1リットルの水に加えて作る 場合に必要な原液の量(注2)
便や吐物が付着した床や おむつ等	1000ppm (0.1%)	5%	50倍	20ml
		10%	100倍	10ml
衣服や器具などのつけ置き トイレの便座やドアノブ、 手すり、床等	200ppm (0.02%)	5%	250倍	4ml
		10%	500倍	2ml

保育園や学校は どれくらい休めばいいか。

医師の診断を受け、保護者が登園届を記入することが考えられる感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳 ^{せき} が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱 ^{ほう} ・潰瘍 ^{かいよう} が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱 ^{ほう} ・潰瘍 ^{かいよう} の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐 ^{おう} 、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱 ^{ほう} ・潰瘍 ^{かいよう} の影響がなく、普段の食事がとれること
R S ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹 ^{ほう} しん	水疱 ^{ほう} を形成している間	すべての発しんが痂皮 ^{かさぶた} 化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(一)としている。

保育所における感染症対策ガイドラインによると「嘔吐、下痢症状が治まり、食事が摂れれば登園できる」
ことになっています。

まとめ

- 感染後1～2日で嘔吐や下痢症状を発症します。
- 治療は対症療法が中心であり、感染しないように手洗いや次亜塩素酸ナトリウムなどによる消毒が重要になります。
- 嘔吐、下痢が治まれば登園できます。